第 2 回埼玉工業大学プログラムコンテスト実施要項

埼玉工業大学では、次世代を担う学生・生徒達に作品の発表の場を提供すると共に、その技術向上の促進を図ることを目的とするプログラムコンテストを開催いたします。

対象

(1) **中高生の部**：中学生・高校生

(2) **大学生・大学院生の部**：大学生・大学院生（本学学生を含む）

※ ただし、応募時の年齢が25才以下の方のみ応募できるものとします。

部門

(A) **実用ツール部門**

例) ファイルの圧縮/伸長ツール、ファイル管理ツール、静止画/動画ビューワなど

(B) **アミューズメント部門**

例) ゲームなど

※どちらにもまたがるようなものでも構いませんし、上記の例以外も歓迎します。

表彰 各応募区分・各部門の組合せ(4通り)のそれぞれにつき以下の表彰をします。

(1) **中高生の部**

最優秀賞図書券10万円分　　優秀賞図書券5万円分　　佳作図書券1万円分

(2) **大学生・大学院生の部**

最優秀賞奨励金10万円　　優秀賞奨励金5万円　　佳作奨励金1万円

審査基準 主に、創造性（アイデア)、独創性（オリジナリティ）、ソースコードの技術力（テクニック）等を評価します。

応募方法 応募用紙に必要事項を明記の上、FD、CD-R、DVD-R等のメディアで提出して下さい。応募用紙には、(A)(B)どちらの部門への応募かを明記して下さい。

応募〆切 2006年 9月 7日（木）必着

審査結果発表 2006年 9月26日（火）埼玉工業大学 Webサイトにて発表します。受賞者には、事務局より直接通知します。

応募作品についての詳細

1.作品は、コンピュータで制作したプログラムとします。言語、OSは自由とします。ただし、外部ツールに強く依存するものや、審査側で実行環境を用意できないものについては審査しない場合があります。

2.Webページなどで発表済み・配布済みのものでも構いません。また他のコンテストなどでの受賞歴のあるものでも構いません。

3.ソースコードを提出して下さい。またMicrosoft Windows用のプログラムについてはソースコードに加えて実行ファイルを提出して下さい。

4.作品の用途、使用した言語とそのバージョン、対象とするOSとそのバージョンを明記して下さい。その他必要な動作環境がある場合はそれも明記して下さい。また，その作品の動作方法等の取扱説明書を同梱して下さい。

5.提出メディアには、なるべくそのメディアだけで実行が可能なようにライブラリなどを同梱して下さい。再配付不可のライブラリを必要とするときはこの限りではありませんが､その場合は取扱説明書にコンパイルや実行に必要なライブラリを明記して下さい。審査側でコンパイルや実行ができない場合は審査しない場合があります。

6.作品の返却はいたしませんが、コンテスト後に応募者本人がWebページ等でその作品を配布することは構いません。

7.作品に使用される著作物、肖像については、応募者本人が制作・撮影し、著作権を有するもの、又は権利者から事前に使用許諾を得たものであることとします。

8.主催者が著作権その他、規定に違反があると判断した場合には、受賞の取消し及び賞品などの返還請求を行うことがあります。

9.応募作品の著作権等について、第三者から権利侵害や損害賠償などの異議申し立てがあった場合、主催者は、一切の責任を負わず、応募者が自らの責任と費用負担で対処するものとします。